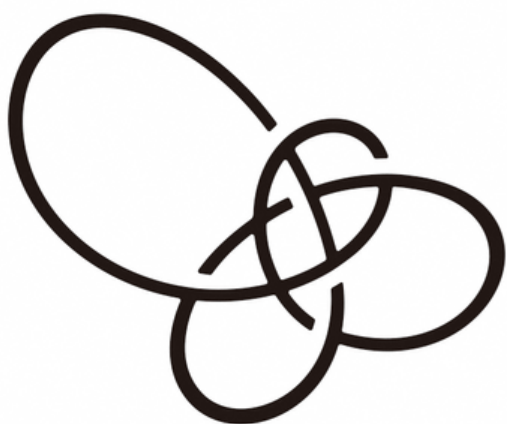




ジブン スタイル かぬま

鹿沼で叶える

ちゅうどいい田舎暮らし

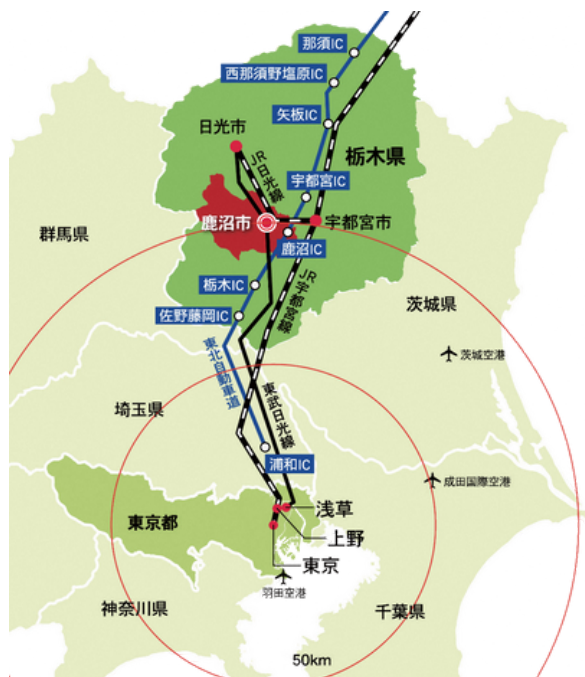


かぬまを「知」る

栃木県の中西部に位置し、
自然と文化に彩られたまち鹿沼（かぬま）
豊かな森林資源と、奥深い山々から流れる幾筋もの清流は、
美しい景観と多様な農林産物の恵みを与えてくれます。
長い歴史や地域の特色ある文化に培われた技術や産業は、
貴重な地域資源となっています。

どこにあるの？

東京から約100km、車や電車で2時間以内の距離にある
北関東の中央部に位置するまちです。
県都の宇都宮市や世界的観光地である日光市とも隣接し、
約30分でアクセスできます。



4つのエリア

「鹿沼市」といっても、西北部は山岳地帯、南東部は平野が広がっており、
地域ごとにさまざまな特徴があります。

夢を持つ人が集うノスタルジックな

▶ 中央エリア



市の中心部。市役所や鉄道駅、百貨店、スーパー、総合病院などがあります。また、起業したい若者が集まっており、カフェなどのお店が次々とオープンしています。

賑わうまちと多彩な産業が集まる

▶ 東部エリア



鹿沼ICを中心に、工業団地、流通センター、免許センターなどがあり、宇都宮市に隣接する地域です。多くのスーパーや販売店、飲食店が集まり、住宅地も造成されています。

豊かな緑と美しい清流に癒される

▶ 西北部エリア



山々が連なり、豊かな緑と美しい清流に囲まれた地域です。ハイキングや登山、キャンプなどアウトドアが楽しめる施設も多く、観光スポットとしての人気もあります。農林業も盛んです。

のどかで実り豊かな田園が広がる

▶ 南部エリア



関東平野の最北端に位置する地域です。優良な農地を生かした農業が盛んで、田園風景が見られます。栃木市との境には工業団地があります。



気になる

生活環境

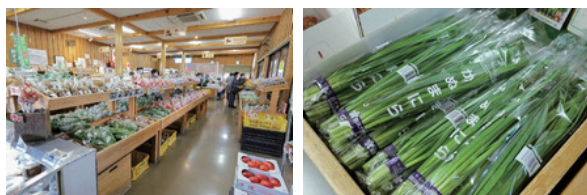
▶ 自然・気候・災害

全国有数のおいしい空気と水があります。
市内にはいくつもの清流があり、キャンプ場など自然を満喫できるスポットも数多くあります。
気温は全国平均程度です。市街地では雪もほとんど積もらず、冬でも日本晴れが多い気候です。
今後30年間に震度6弱以上の地震が発生する確率は7.4%、6強以上は0.5%と、関東地方の中でも低い地域です。



▶ お店・病院

市街地には百貨店、スーパーやホームセンターも充実しており、宇都宮市のショッピングセンターにも気軽にお出かけできます。市で休日急患診療所を運営しているほか、ドクターヘリのヘリポートがある総合病院もあります。



▶ 学校・子育て施設

小学校は24校、中学校は10校あり、通学距離は全国平均程度です。高校も4校あります。保育園は21施設、認定こども園は5園、幼稚園は3施設が運営されています。



▶ 家計簿

東京と比べ、月25,000円、年30万円もお得に暮らすことができます。直売所も充実しているため、地元で採れた安全・安心、新鮮な農作物を手に入れることができます。

▶ シミュレーション（住居費）

鹿沼市の賃貸住宅の家賃は、東京の約1/3。
土地付き住宅やマンションを購入する場合、約2,000万円もお得。

収入（世帯主＋配偶者）



家賃（民営賃貸住宅1坪あたりの家賃）



支出



土地付き住宅購入費



マンション購入費



支出	鹿沼市	東京都
住宅ローン	81,000円	128,000円
食費	66,000円	82,000円
水道・光熱費	26,000円	26,000円
日用品	21,000円	23,000円
保健医療費	11,000円	15,000円
交通費（車代含む）	22,000円	19,000円
教育費	20,000円	71,000円
教養娯楽（習い事等）	26,000円	33,000円
税金	64,000円	92,000円
合計	337,000円	489,000円



かぬま人の「声」

鹿沼市に移住して活躍されている方々の声をお届けします。

声



かわはら ひさし
河原 尚史さん家族

移住元：神奈川県
お仕事：いちご農家

マンション暮らしでは
感じることはできなかった
人との繋がりを楽しんでいます

■かぬまに移住したきっかけは？

夫 以前は、神奈川県で住宅関係の会社員をしていましたが、農業にチャレンジしたいと思うようになり、色々な相談会やセミナーに参加していました。いちご農家に憧れていましたが、最初は別の場所を想定していたんです。偶然参加したセミナーで鹿沼市のブースを紹介されて、研修制度など新規就農に力を入れていることを知って、移住先として選びました。

市内になんでも揃っていて、不自由することは無いですし、自然とまちとの距離が近く、コンパクトにまとまっていると感じます。

■子育て環境はどうですか？

夫 最初は学校のことなど不安もありましたが、市の「こども・家庭サポートセンター」では親身になって対応してもらえて、地域の学習支援もあって、子育てサポートは都会よりも良いと思います。

■かぬまの魅力・おすすめは？

妻 夫が研修中、いちご農家にパートで働いていたとき、休憩の時間になると同僚の方々が四季折々の料理を持ってきてくれて。都会に住んでいると、そんなに季節を感じられる機会なんて無いので感動してしまいました。ビニルハウス周辺で眺める空と大地の広さがすごく気持ち良くてお気に入りポイントです。

■どんな暮らしをしていきたいですか？

夫 元々農家は老後に始めようと思っていたんですけど、縁があって早く始めることができました。いちご農家としてより技術力を高めていき、10年後には家を新築で建てるのが目標です！

妻 これからもっといちご農家が増えていって、交流の機会をつくっていききたいです。

■かぬまでの暮らしは？

夫 鹿沼市の新規就農者研修を経て、現在はビニルハウス9棟でいちごを栽培しています。研修後も農地を紹介していただき、とても助かりました。もちろん家族の協力があってのことなので、いつも感謝しています。実は、研修生になる前から中古住宅を購入していて、DIYでリフォームして暮らしています。鹿沼は地域の行事も多く、マンション暮らしでは感じることはできなかった人との繋がりを楽しんでいます。



“いちご市”
かぬまで

いちご新規就農者研修

全国有数のいちご産地である鹿沼市では、いちごで新規就農を目指す方へ、2年間の研修支援を行っています。研修後には農地借入やハウス整備等を支援（最大300万円）も。また、にらの産地として、にら農家を目指す方向向けの研修制度もご用意しています。



ポテンシャルの高い まちだと確信して、 移住を決断しました



この まどか たまき しんかん
河野 円さん・田巻 真寛さん
家族

移住元：東京都

お仕事：アーティスト活動
+ 宿泊施設の運営



模索する多目的スペース+宿泊「Center」



■かぬまに移住したきっかけは？

河 二人とも東京で会社員をしながらアーティスト活動をしていましたが、子どもが生まれて、両立が難しくなってきたところに、コロナがあって、都内での密を避ける暮らし方に閉塞感を感じてきました。

元々活動の拠点が欲しいと思っていたので、田巻の実家のある栃木にUターンして、アートだけではなく交流もできる宿泊施設を作ろうと考えて、色々探した結果、今の物件に巡り合いました。鹿沼は初めての土地でしたが、移住して新しいことにチャレンジしている人がたくさんいることが分かり、ポテンシャルの高いまちだと確信して、移住を決断しました。

■かぬままでの暮らしは？

河 元々会計事務所だった空き物件を自分たちでリノベーションして、1階を多目的スペースに、2階でホステルを運営しています。

田巻は映像作家、私はサウンドアーティストとして活動しているので、自分たちが注目している作家を招いた上映会やライブも行っています。

田 子育てと仕事やアーティスト活動とのバランスが未だに悩みどころなんです。身近に同年代も多いので、一緒にお茶会を開いて悩みを話し合ったりと試行錯誤中です。



Centerでは

移住体験「おためし宿泊」ができます



1泊から気軽に移住体験。宿泊補助あり。朝食オプションで頼める、薬膳スープのバクテーも注目。

・ドミトリー3,500円/泊〜

しっかり体験されたい方は

「おためしの家」もご利用ください

鹿沼暮らしを体験できる戸建住宅をご用意。管理人でもある本市の移住コーディネーターが相談にもお応えします。

・利用期間 原則1カ月

・利用金額 33,000円（冬季加算あり）

■かぬまの魅力・おすすめは？

河 つつじの湯交流館の雰囲気が好きですね。自然に囲まれた温泉に入って、落ち着いてリフレッシュできます。

田 大芦川沿いの自然の風景が気に入っています。アウトドア好きなんです。最近あまり出来ず。でも少しドライブするだけで大自然を満喫できるという立地も鹿沼の魅力です。

■今後の展望は？

田 Centerを「世界のどこにも無い場所」にしたいという夢があって、色々な地域や国の人に鹿沼を目的地として訪れてもらえるような活動をしていきたいです。

河 地域で子どもを育てる交流の場にしていきたいです。そこに各国の旅人やふらりと訪れた人も混ざり合って、思わぬ化学反応が起きたら面白いですね。



かぬまに「住」む



東京や県都宇都宮、歴史ある日光へのアクセス性も抜群のかぬま。古くから木工のまちとしても発展を遂げてきました。地元産材を活用した新築やリフォーム支援制度を活用して、自分だけの住まいをつくってみませんか。



引越しは何かと物入りです まとまった資金があったら…

移住支援補助金

転職、起業、テレワークなどによる移住をサポートする補助金をご用意しています。

【補助金額】 単身：60万円
世帯：100万円
18歳未満1人あたり100万円を加算



中古住宅を探してます

空き家バンク

比較のお手頃な売買や賃貸の物件を掲載しています。不動産業者と連携し、希望にあう物件をご案内します。購入した登録物件をリフォームするお得な支援制度もあります。



憧れのマイホーム新築、 または 家のリフォームを頼みたい

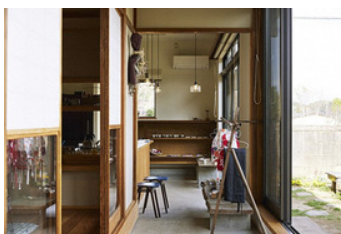
住宅設備への支援制度

太陽光パネルや浄化槽、生ごみ処理機など、生活に役立つ設備導入への支援を行っています。

【主な対象設備】
・太陽光発電、蓄電設備、ZEH
・合併浄化槽、雨水貯留槽・浸透枳
・機械式生ごみ処理機、コンポスト容器

鹿沼産木材による 住宅新築等助成制度

鹿沼産材を使って木造住宅等を新築、改修する方へ地域商品券（最大50万円分）を支給します。木造住宅の耐震診断・改修への補助やご相談にも対応します。市内事業者に依頼した住宅リフォームへの支援も行っています。



設計：建築設計室わたなべ 写真：古末拓也

あなたのチカラを活かしませんか

地域おこし協力隊

「地域おこし協力隊」は、都市圏から地方へと積極的に人材を受け入れ、地域の活性化を図る制度です。鹿沼市ではこれまでに9人を委嘱し、全員が任期の終了後も市内で活躍しています。



鹿沼市地域おこし協力隊員紹介▶



小村あづさ隊員（左）



保坂朱音隊員



かぬまで「働」く



職人・商人の町として発展してきたかぬまは
ビジネスチャンスの多いまち。
就職・就農林・創業を積極的に支援しています。
かぬまで新しい挑戦をしてみませんか。

起業したい

創業支援制度

起業される方に、創業資金などを支援しています。
さらに、鹿沼商工会議所などで特定創業支援等事業を
修了すると、様々なメリットが受けられます。

【支援例】

- ・創業資金の利率を0.1%引き下げ
- ・店舗改修工事等の経費補助／空き店舗等の賃借料を補助
- ・特定創業支援認定業者にになれば国の優遇制度が利用可

地域課題解決型創業支援補助金

※移住支援補助金対象

地域の課題解決のため創業する方などに経費の一部を
助成します。

- ・対象経費の1/2以内、最大200万円



移住者の渡邊さんが開業した「山カフェ ななかまど」

農業を始めたい ※移住支援補助金対象

いちご・にら就農支援制度

栽培体験研修、新規就農者研修（いちご2年間・にら1年
間）、研修手当、農地借入れ斡旋、ハウス整備支援金、
経営相談などさまざまな支援制度があります。



企業に就職したい

様々な就労支援サービス
を提供しています

合同企業説明会inかぬま
ひとり親家庭就労支援
障がい福祉の就労系サービス
新卒者就職祝金 etc...



つぎつぎ増えています

コワーキングスペース

「伝統×新しいワークスタイル」掬翠園

古き良き日本家屋。庭園つきの雰囲気あふれる空間を
コワーキングスペースとして提供しています。
四季折々の風景に囲まれながら、心静かに働いて
みませんか。

そのほかに古民家や空き店舗を活用した
コワーキングスペースもあります



シェアスペース
「ヨリドコロ」



ちいさな複合施設
「あむ」



かぬまで「育」む



都会の喧騒から離れたかぬまで、
広々とした大地と、温かい木のぬくもりに囲まれての
びのびと子育てしてみませんか。
手厚いサポートで子育て世代を応援します。

お腹に子どもがいるんですが…

いちごっこ出産・子育て応援

妊娠から出産まで切れ目のない相談支援を行いながら、妊娠・出産時に、それぞれ5万円の給付金を支給します。
各種検査費用や不妊治療費、妊産婦医療費などへの支援もご用意しています。

赤ちゃんが産まれたら？

berry woodプレゼント

木や花にふれあい、豊かな感性を育てていただくため、市内で生まれた赤ちゃんに、木のおもちゃ又は木製品等をプレゼントします。



医療費助成はありますか？

こども医療費の助成

高校生までの医療費（保険診療分）の自己負担額を助成します。

習い事や急なお迎え！
でも仕事が…

ファミリー・サポート・センター

「子育ての手伝いをしてほしい方」と「子育ての援助ができる方」を繋ぎ、育児をサポートします。
ひとり親家庭の方には利用料の助成制度もあります。

チャイルドシート購入補助

チャイルドシートの購入費を最大1万円補助します。

赤ちゃんの駅

市内に79施設で、乳幼児と保護者が、外出中に授乳やおむつ替えのため、気軽に立ち寄ることができます。
(令和4年7月時点)

子育て世代包括支援センター

「いちごっこかぬま」

妊娠時から母子保健コーディネーターが面談し、不安を解決します。
医療機関と連携し、安全・安心な妊娠・出産をサポート！
妊娠・出産・子育ての何でも相談窓口です。





鹿沼市産の木材がふんだんに使われている 「いちごっこ広場」

あそび場、体験の場に 連れていきたい！

いちごっこ広場

大型遊具や木製遊具がある屋内施設です。
0歳から小学校低学年まで天候を気にせず、のびのび遊べます。

子育てサロン

0歳から就学前までのお子さんと保護者の方が一緒に利用できる施設です。

保育士による手遊び・親子ふれあい遊び・絵本の読み聞かせもあり、併設された保育園で遊ぶこともできます。

ゆーとりん

0歳から3歳までのお子さんと保護者が一緒に「遊び」、
「語り合い」、「子育て相談」など気軽に利用できる施設です。



ママ友・パパ友作りのきっかけにもなる「ゆーとりん」

ほかの支援はありますか？

幼児教育・保育の無償化

幼稚園・認定こども園・保育園等を利用している3～5歳児クラスと、0～2歳児クラスの住民税非課税世帯の子どもを対象に、保育料を無償化しています。

第3子以降は、保育料・副食費の支払いも免除されます（一部要件あり）。

ひとり親家庭への支援

ひとり親家庭の方へ医療費（保険診療分）の自己負担額を助成します（所得制限あり）。
放課後児童クラブや病児・病児後保育の利用料も助成しています。

奨学金貸付

経済的な理由で修学できない高校生・大学生等へ学資を貸し付けます（収入等条件あり）。
卒業後、市内に定住した場合、定住後の返還が免除されます。

色々相談したいんですが…

こども・家庭サポートセンター

お子さんの発達や行動について、心配ごとがありましたら、お気軽にご相談ください。乳幼児期から就労期までの様々なお悩みに関係機関と連携して対応します。

もっと詳しく
知りたい方は



鹿沼市子育て応援ブックを ご覧ください

妊娠から小学校入学まで、子育てお役立ち情報が満載のガイドブックをお配りしています
（毎年6月頃改定予定）



◀HPでも見られます



かぬまマップ

Kanuma Map





移住体験ツアー・交流会

かぬまの魅力や雰囲気体験できるツアーを開催しています。
ものづくり体験や先輩移住者との交流会などのメニューをご用意。
ご希望に応じた個別のミニツアーにも対応。ぜひ鹿沼の空気を肌で感じてみてください。



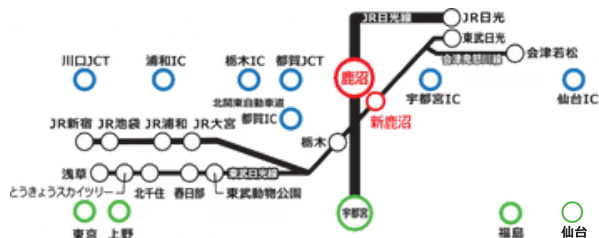
2023年度体験ツアーの様子

▶ 主な行事・お祭りガイド

月	行 事	内 容
1月	花市 (市街地内)	500の露店が集まる 関東有数の花市
	いちご狩り (観光いちご園)	とちおとめ・とちあいか 食べ放題
2月	いちごもり (花木センター)	スイーツや雑貨など いちごグッズが集まるマルシェ
3月	溪流釣りの解禁 (大芦川、黒川など)	イワナやヤマメが生息し、 多くの釣り客が訪れます
4月	さくら祭り (千手山公園)	300本の桜や夜桜が楽しめます
	城山つつじ祭り (あわの城山公園)	2万株のつつじが楽しめます
5月	さつき祭り (花木センターほか)	全国最大級のさつきの祭典
	花火大会 (黒川河川敷)	全国でも珍しい5月の花火大会
	さつきマラソン大会	全国ランニング100選の 人気イベント
6月	あじさい祭り (磯山神社)	28種500株のアジサイが 咲き揃い
7月	鮎釣り (大芦川、黒川など)	多くの釣り客でにぎわいます
8月	楡木大杉神社の夏祭り	彫刻屋台3台が練り歩きます
9月	泣き相撲 (生子神社)	子どもの健康を願い、泣き声 を競います
10月	鹿沼秋まつり (今宮神社周辺)	20数台の彫刻屋台が練り歩きます ユネスコ無形文化遺産
11月	ふる里あわの秋まつり (粟野中心部)	そば食い大会や特産品の販売 などで賑わいます
12月	そば天国 (花木センター)	関東一の完熟そばを食べ比べ



▶ 首都圏からのアクセス



新幹線で約1時間・・・東北新幹線49分+JR日光線15分
東武日光線で約90分・・・東武日光線浅草駅から新鹿沼駅まで
東北自動車道で約100分・・・鹿沼インターチェンジ下車

▶ 魅力発見サイト ジブンススタイルかぬま



かぬまの魅力を様々な角度から
ご紹介するPRサイト。
移住者インタビューや
ライターによる記事も掲載。
自分の好きな暮らし方
「ジブンススタイル」を
かぬままで実現してみませんか。



【移住・定住 相談窓口】

鹿沼市 地域課題対策課

〒322-8601 栃木県鹿沼市今宮町1688-1

☎ 0289-63-2226

✉ matidukuri@city.kanuma.lg.jp